

会派名 郡山市議会公明党

支 出 調 書

代表者	経理責任者	起 案 者
		

区 分	事 由	費 目	金 額	小 計
1	調 査 研 究 費	交通費	旅費	自動車燃料費
		資料作成費	調査委託費	振込料
2	研 修 費	会場費	講師謝金	出席者負担金・会費
		交通費	旅費	自動車燃料費
		資料作成費	食糧費	振込料
3	広 報 費	会場費	交通費	自動車燃料費
	広報誌(2016 春号)	資料作成費	広報誌(紙)	報告書等印刷費
	送料(折込)	送料(折込料含む)	181,440	茶菓子代
	振込料	292,896	ウェブページ掲載代	475,200
		864		
4	広 聴 費	会場費	交通費	自動車燃料費
		資料作成費	茶菓子代	振込料
5	要請・陳情活動費	交通費	旅費	自動車燃料費
		資料作成費	振込料	
6	会 議 費	会場費	交通費	自動車燃料費
		資料作成費	振込料	
7	資 料 作 成 費	印刷製本費	翻訳料	筆耕料
		振込料		
8	資 料 購 入 費	法規追録代	参考図書代	新聞雑誌等購読料
		有料データベース等利用料	振込料	
9	人 件 費	賃金	社会保険料等	振込料
10	事 務 所 費	備品購入費	事務機器等リース代	消耗品等事務費
		印刷代	振込料	配送手数料
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)	郵便料等	自動車燃料費(按分)
		その他		
使 用 者	郡山市議会公明党	支出年月日	現金出納簿 支出番号	合 計
		28年 5 月 9 日	5	475,200 円

支出明細書兼支出証明書

支出番号

5

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		広報紙
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事 務 所 費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支出目的 (支出事由)		会派。発行する広報紙に要する経費			
内 容		郡山市議会 公明党 議会報告 (2016年 春季号) 印刷代 69800枚			
支出年月日		支 出 先		支 出 金 額	
28年5月9日		(株) ル・プロジェ		181,440円	
上記のとおり支出します。					
議員氏名				郡山市議会公明党	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証

No 15977

郡山市議会 公明党

様

¥181,440円

但し

印刷デザイン料金として

入金日

平成 28 年 5 月 9 日

上記正に領収いたしました

御入金内訳

現金	振込	手形	相殺
----	----	----	----

取扱者

株式会社 ル・プロジェ

□本社/〒963-8032 福島県郡山市字下亀田17番地の7
TEL(024)935-0789(代) FAX(024)935-0760(代)
□仙台支社 □宇都宮支社 □東京支社

デジタルコピー&印刷工房 アヴァン
□郡山店 □仙台店

社印及び取扱者印なきものは無効といたします。

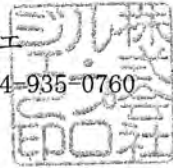
※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

福島県郡山市豊田町5-15
豊田第一ビル2F
郡山市議会公明党 御中

PAGE 1

大東銀行 朝日支店(普)No. 1278696



181,440

[illegible]



郡山市議会公明党 議会報告

平成28年 春季号

「楽都郡山」

発行者
郡山市議会公明党

〒963-8601
郡山市朝日1丁目23番7号
TEL:024-924-2501

平成28年度 当初予算の概要

「こおりやまで くらす」

「こおりやまで まなび はばたく」

「こおりやまで はたらく」

三本の柱として編成

一般会計 134,690,000千円 ▲5.4%

特別会計 69,662,553千円 ▲0.2%

企業会計 30,450,786千円 1.7%

合計 234,803,339千円 ▲3.0%

前年対比

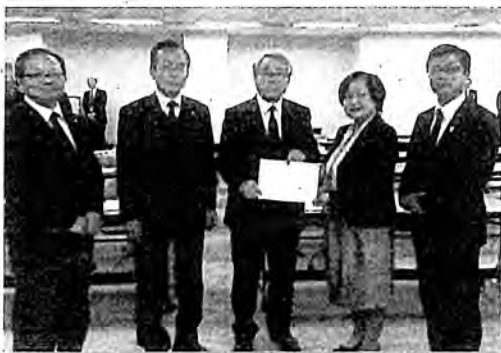
※一般会計当初予算は、除染に要する経費を除く規模としては、ほぼ前年度と同規模。

平成27年度から複式簿記による新公会計制度を導入し、予算の「見える化」を図る。

主な事業は次ページを参照

平成28年度に向け、 会派の予算要望を提出

防災・放射能・水害(浸水)対策をはじめ、新エネルギー導入や都市基盤整備の他に子育て支援、高齢者対策、教育等24項目について品川郡山市長に予算要望を行った。



平成27年12月15日(火)

郡山市母子生活支援施設 「ひまわり荘」現地視察

「ひまわり荘」は昭和44年に建設され、築45年が経過していることから、現地で説明を受け、施設内を調査。

「ひまわり荘」のあり方として、DV被害者対応をはじめ、各部屋浴室の設置を求めている。



平成27年11月26日(木)

郡山市本庁舎(東側) 「電気自動車用急速充電器」設置

平成28年2月10日(水)より運用開始され、これまでの利用は1日平均台数5.8台。

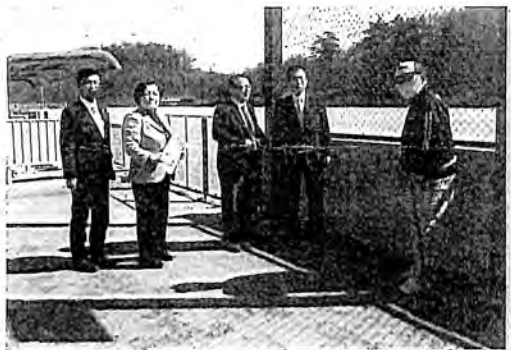
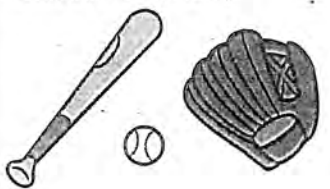
新エネルギーを推進し、CO₂排出削減に期待。



平成28年3月31日(木)

ふるさとの森スポーツパーク

ソフトボール競技における施設整備について、吉田岳夫 郡山ソフトボール協会会長から具体的な説明を受ける。



平成28年3月31日(木)

平成28年度当初予算の概要

会派として、これまで要望してきたことが反映されます！

地域の特性を活かした6次化の推進

農・商・工・観光等異業種が連携する新たな産業ネットワークを構築し、地域の特産・特性を活かして経済の活性化を図るとともに、原発事故による風評対策にも貢献します。

果樹農業6次産業化プロジェクト事業

ワイン用ブドウの産地を新たに形成するため、農家等へブドウ栽培にかかる初期経費を支援する補助制度を昨年度に引き続き実施します。
※当事業は、農業の振興を目的として、市が三菱商事復興支援財団と連携し行うものです。

専門家の配置により不登校・いじめ問題等を解決

不登校やひきこもり、発達障がい等による学校不適応の児童生徒に対し、一層の支援充実を図ります。また、いじめ問題を本人や保護者等が気軽に弁護士へ相談できる場を新たに設けます。

予算内容
スクールソーシャルワーカーの増員及び弁護士相談業務委託に要する経費
スクールソーシャルワーカーを3人体制へ
※スクールソーシャルワーカーとは…家庭内の問題解決を支援する福祉の専門家

市民文化センターをリニューアル

大型の設備機器を更新し施設の機能維持に努めるほか、老朽化したトイレを改修することで利便性の向上を図ります。

改修内容
1.音響、照明等設備の修繕 2.和式便器26箇所の洋式化
計画的な改修を図ります

総合都市交通戦略推進事業

地域の実情に応じたバス路線の再編やコミュニティバスの運行・デマンド交通の導入を目指し、実証実験を実施するとともに、「地域公共交通再編実施計画」を策定します。

平成28年度内に除染を完了、輸送体制の整備

「ふるさと再生除染実施計画」に基づき、平成28年度の完了を目指し、一般住宅や道路等の除染を着実に実施します。また、除去土壌等の中間貯蔵施設への本格輸送に向け、積込場等の整備を推進します。

29年春「郡山富田駅」開業

整備期間	平成27～29年「継続費・債務負担行為」
開業予定時期	平成29年春

市内10箇所の幼稚園・保育所等を新設・改修

待機児童の解消と保育環境の向上のため、認定こども園や認可保育所、小規模保育施設の新築や改修に係る施設整備や開設準備等に対し補助を行います。

整備施設

「ゲリラ豪雨対策9年プラン」で浸水被害を軽減

集中豪雨等による被害の経験を活かし、浸水被害を軽減するための対策を平成34年度まで集中的に推進します。

予算内容
・南川：河川改修工事L=70m、JR横断部旧河川撤去等
・雨水貯留施設(市内5か所)：実施設計委託
・古川ポンプ場：ポンプ2基増設(H29.4供用開始予定)
・雨水幹線整備：133号雨水幹線(石塚)工事L=60m
3号幹線放流管(横塚)工事L=19m
6号幹線放流管(若葉町)実施設計委託
・その他：雨水流出抑制施設整備、止水板設置 等

公共施設等マネジメント推進事業

平成27年度策定の公共施設等総合管理計画に基づき、施設類型別の具体的計画(個別計画)を策定し、長期的視点に立った公共施設等のマネジメントにより、老朽化への対応や最適化、並びに財政負担の軽減・平準化を図ります。

スケジュール
平成28・29年度個別計画策定
主な事業内容
個別計画の策定

防犯灯設置事業

既設の防犯灯(約3万灯)や総合卸売市場をはじめとする施設の照明をLED化し、維持管理費の削減を図ります。

予算内容
防犯灯修繕料(LED化)1億4,858万円
28年度：約6,000灯をLED化予定(5か年計画)

窓口で聴覚障がい者のための音声認識機器を導入

窓口において聴覚障がい者の方と円滑なコミュニケーションを図るため、ICTを活用した音声認識する機器を市役所窓口を設置します。

歴史資料館のあり方を検討

歴史資料保存整備検討会の提言を踏まえ、本市の歴史、文化遺産を適切に保全・活用し、後世へ継承するため、老朽化した歴史資料館の建て替えや施設のあり方等について検討します。

空家等の実態調査と利活用促進を検討

空家等の実態調査と所有者意向調査を行い、適切な管理と有効活用を推進します。

特定不妊治療に経済的支援を拡充

高額な治療費がかかる特定不妊治療の経済的な負担を軽減するため、治療費の一部を助成します。

事業内容		女性不妊治療に対する初回の治療費に限り、助成額を20万から30万に拡充。 男性不妊治療に対する助成を新設。	
		現在	拡充後
女性	初回～3回目	各回20万円	初回30万円
	4回目～6回目	各回15万円	2回目～6回目各回15万円
男性	助成なし		初回～6回目各回15万円



おしまひろこ
小島 寛子

平成28年3月定例会 代表質問

1 PPP/PFIの推進について

Q 官民連携を図る上で、PPP/PFIを検討する官民連携プロジェクトを設置し、官民間の連携強化や産官学金の協議等を通じ、地元企業を活用した地域経済の活性化が図られる取り組みを研究・検討すべき。

A 「郡山市PPP(官民連携)導入指針」を今年度末までに策定し、産学官による協議等の成果をもとに、地元企業の活用も含めたPPP/PFIの推進を図っていく。

2 子育て応援メール配信事業について

Q 子育て応援メール配信事業について、どのような目的で実施し、その内容、実施時期について伺う。

A 安心して出産を向かえ、孤立しがちな保護者にきめ細かな支援を行う目的で、妊婦や未就学児童を持つ保護者を対象に、子育て関連情報を一元化した無料のメールマガジンをスマートフォンに配信し、4月から週1回の配信とする。

3 認定こども園・小規模保育施設について

Q 認定こども園及び小規模保育施設への移行推進の重要性と、そのための方策について伺う。

A 円滑な移行推進は大変重要であり、事業者に対し積極的に働きかけ、施設整備や運営基準等きめ細かい相談・支援を行う。

4 デイジー(DAISY)教科書について

Q タブレット端末の整備により、特別支援学級でデイジー(DAISY)教科書を活用できないか？

A 特別支援学級に配備するタブレット端末には、デイジー教科書の利用環境を整備していく。



たがわまさひと
田川 正治

平成27年度をふり返って

平成27年9月に監査委員の任命を受けて約半年間を振り返ってチェックをしてまいりました。なお、監査委員の役割に違反していないか、効率的に行われているかを監査し、

また、会派を代表して、「公有資産活用検討特別委員会」について有効的な活用方法等について検討しており、平成今後、公共施設等(学校・市営住宅・上下水道・道路等)等について縮減や長寿命化を図り、少子高齢化による厳しい検討する必要がある、委員会の中で議論を重ねられま

5期

建設水道常任委員会委員
都市計画審議会委員
住所 郡山市登田町字大島前11-14
電話・FAX:024-923-5306
携帯:

子育て世代包括支援センターについて

母子保健コーディネーターを配置し、ニコニコ子ども館だけではなく、市内複数箇所に子育て世代包括支援センターを設置すべき。

郡山市子ども総合支援センターを核とした、子育て世代包括支援センターとしての体制整備について、子ども子育て会議の意見を伺いながら検討していく。

子どもの権利条例について

公明党として求めてきている「子どもの権利条例」の制定に向けた進捗について。

「子ども・子育て会議」において検討を行い、今年2月に条例骨子案が承認されたので、今後更なる検討を行い、できるだけ早く条例制定を進めていく。

認知症サポーターについて

認知症サポーター養成者数の目標を4年後に55,000人と設定しているが、どのように推進するのか。また、認知症サポーターを人材としてどのように活躍していただくのか？

市民向け講座の拡充に加え、教育委員会の連携による教職員や小・中学生への講座の実施をしていく。また、認知症サポーターには、高齢社会と支える地域福祉の担い手として活躍できるよう支援を行う。

4期

監査委員
総務財政常任委員会委員
住所 郡山市大槻町字小樹林4-15
電話・FAX:024-961-1229
携帯:

し、公金をはじめとする様々な資産の管理、運用に自治体の主として財務に関する事務について、法令の結果を住民に広く知らせていくことです。

委員として、今まで5回開催され、本市の公有資産に3年度中に市に提案をしていく予定です。

ンフラなど)の老朽化による整備や更新、維持管理の財政状況を勘察し、持続可能な管理運営ができる

やまね
山根 さとる
1期

文教福祉常任委員会委員
住所 郡山市田村町金屋字宝蔵89-2
電話:024-956-6550
携帯:

平成28年3月定例会 一般質問

- 1 積込場の増設について

Q 除染に伴う、除去土壌等を中間貯蔵施設に移送の際に使用する積込場は現在計画している4か所の積込場では不足するのではないかと？
A 今後の輸送量の拡大を見据え、新たな積込場の確保について積極的に検討していく。
- 2 除去土壌等が埋設されている土地の利用について

Q 中間貯蔵施設への本格輸送が進んでいない中、自身の土地の利活用を検討されている方々への対応はどのようにされているのか？
A 土地の所有者からの要望について内容を詳細に把握した上で、環境省と協議しながら個々のケースに対応していく。
- 3 小中学校の給食費等の集金について

Q 現在、市内の小中学校で給食費等の集金が現金で実施されている所があるが、口座振替にすべき。
A 校長会議や保護者会などにおいて、口座振替のメリット等について周知するとともに、金融機関の協力も得ながら、口座振替の推進について、各学校に働きかけていく。
- 4 防犯灯のLED化について

Q どのような計画で進めるのか？LED化に併せて配置の最適化も進めるべき。
A 導入コストの低減と地元事業者等の参画機会も幅広く確保できることから、修繕時に交換する方式を採用し、平成32年までの5か年で全てのLED化を完了させていく。また、地域の変化を見据えながら、既存防犯灯の再配置について、適切に対処していく。
- 5 公職選挙法改正に伴う取り組みについて

Q 次の参議院選挙から、初めて選挙人名簿に登録される18から20歳の方で、市外に転出された方が3か月未満の滞在の場合、本市において選挙権が行使できるように法改正が行なわれたが、どのように対応されるのか伺う。
A 国政選挙等の選挙権を有する転出者及び震災で避難されている有権者と同様に不在者投票等のお知らせを通知していく。

ただのみつお
但野 光夫
3期

環境経済常任委員会委員
郡山地方広域消防組合議会議員
住所 郡山市八山田2丁目62番地
電話・FAX:024-924-0075
携帯:

平成27年12月定例会 一般質問

- 1 ごみ集積所の諸課題について

Q トラブルの多い集積所には、町内会と調整の上、施設できるごみ箱の設置助成など検討してはどうかと考えますが、当局の見解を伺う。
A 市内には約5,300カ所の集積所があり、その設置形態や管理体制もさまざまであり、公平性の観点から、一部の集積所に対する設置助成については、現在のところ考えておりませんが、あくまでも町内会等の自主的な是正が図られるよう、指導していく。
- 2 バス路線の充実について

Q 内環状線に県道須賀川二本松線の富久山町福原付近から南インター線まで貫くバス路線を設置すれば、利便性の高い路線になると考えますが、当局の見解を伺う。
A 本市の南北をつなぐ路線となり、利用者の利便性の向上が予測されますが、バスの新規路線の設置には、利用者需要の確保が交通事業者の判断材料になることから、交通事業者と協議するなど、調査研究していく。
- 3 防災ラジオの設置について

Q 必要とされる方を対象に、防災ラジオの設置をすべきと思いますが、当局の見解を伺う。
A 現在進めております防災行政無線のデジタル化によるシステム再構築の中で、引き続き情報伝達手段の一つとして調査研究していく。
- 4 ゲリラ豪雨対策での田んぼダムを活用について

Q 既存の施設等を活用した田んぼダムについて、当局の見解を伺う。
A 田んぼダムは、水田が有する貯水機能を利用した取り組みであり、大雨の際、一時的に雨水を貯留することにより、下流への水量を調整し、下流域の浸水被害の軽減を図る一つの手法であると認識しております。現在、大槻町地内の水田をモデル地区として想定し、関係する水田の所有者等と協議を行っております。

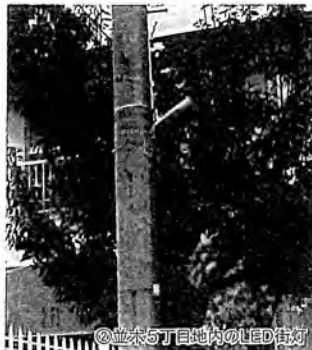
市民のみなさまの「声」が実現しました!



おじまひろこ
小島 寛子
5期



① 市営住宅 小山田団地内の階段に「手すり」を設置することができました。また、全ての市営住宅に手すりの設置を求めています。



② 並木5丁目地内の街灯が、LED街灯に変わりました。

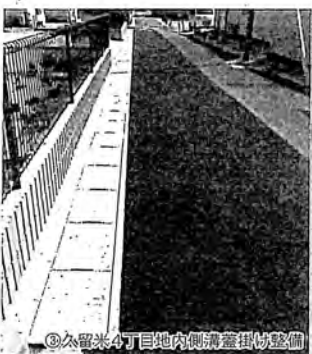
富田東土地区画整理組合「町界町名検討委員」に委嘱されました。(平成28年3月8日から12月31日までです。)富田東土地区画整理事業完了に向けて、組合の皆様をはじめ、地域の皆様と力を合わせて努力してまいります。



たがわまさはる
田川 正治
4期



① 急カーブによる車の転落防止のため、酒蓋公園にガードレールを設置する事ができました。(深沢地内)



② 久留米4丁目地内に、改良による側溝蓋掛け整備を行う事ができました。(久留米地内)

● 急水被害防止のため、酒蓋公園東側に雨水集水溝4基を整備。
● 防犯灯(LED照明)を新設。(名倉地内)
● 側溝の側溝蓋掛け整備。(久留米地内)



ひろのぶみつお
日野 光夫
3期



① 多くの子どもたちが通学する横断歩道に、ネットワークを活かし、信号機の設置をする事ができました。(八山田地内)



② 朝夕、混雑する狭い通学道路の安全のため、ガードレールの設置とカラー舗装を整備する事ができました。(日和田地内)

● 朝晩の混雑により、狭い通学道路の安全のため、ガードレールの設置とカラー舗装を整備する事ができました。(日和田地内)



やまね さとる
山根 さとる
1期



① 転倒事故につながる歩道の段差を解消しました。(安積町日出山・田村町上行合)



② 夜間、特に暗くなる道路の防犯灯(4ヶ所)がLED照明に変わりました。(田村町金屋)

● 朝晩の混雑により、狭い通学道路の安全のため、ガードレールの設置とカラー舗装を整備する事ができました。(日和田地内)

市民相談

■ 富田東市議会公明党は、市民相談を基本に、議会活動をしています。

様々な相談要望は、お気軽に各議員へ直接連絡して下さい。

■ 富田東市議会公明党は、月1回、無料法律相談を実施しています。

支出明細書兼支出証明書

支出番号

5

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		送料(折込料金)
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)		会派の議会報告を周知するための折込料			
内 容		郡山市議会 公明党(2016年春選挙) 福島民報 平成28年4月17日 折込分 福島民友			
支出年月日		支 出 先		支 出 金 額	
28年5月9日		(株) ル・プロジェクト		292,896 円	
上記のとおり支出します。					
議員氏名 郡山市議会公明党					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証

No. 15978

郡山市議会 公明党

様

¥292,896

但し

折込料金として

入金日

平成28年5月9日

上記正に領収いたしました

御入金内訳

現金	振込	手形	相殺
----	----	----	----

取扱者



株式会社 ル・プロジェクト

□本社/〒963-8032 福島県郡山市字下地田17番地の7
TEL(024)935-0789(代) FAX(024)935-0760(代)
□仙台支社 □宇都宮支社 □東京支社

デジタルコピー&印刷工房 アヴァン
□郡山店 □仙台店

社印及び取扱者印なきものは無効といたします。

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

福島県郡山市豊田町5-15
豊田第一ビル2F
郡山市議会公明党 御中

PAGE 1

株式会社 ル・プロジェ
TEL 024-935-0789 FAX 024-935-0760

大東銀行 朝日支店(普)No. 1278696

下記の通り御請求申し上げます

292, 896

※「消費税」は内税の場合表示されません。

[illegible]



郡山市議会公明党 議会報告

平成28年 春季号

『琴都郡山』

発行所
郡山市議会公明党

〒983-8601
郡山市新田1丁目28番7号
TEL:024-924-2501

平成28年度 当初予算の概要

「こおりやまで くらす」

「こおりやまで まなび はばたく」

「こおりやまで はたらく」

三本の柱として編成

前年対比

一般会計 134,690,000千円 ▲5.4%

特別会計 69,662,553千円 ▲0.2%

企業会計 30,450,786千円 1.7%

合計 234,803,339千円 ▲3.0%

※一般会計当初予算は、除染に要する経費を除く規模としては、ほぼ前年度と同規模。

平成27年度から複式簿記による新公会計制度を導入し、予算の「見える化」を図る。

主な事業は次ページを参照

平成28年度に向け、 会派の予算要望を提出

防災・放射能・水害(浸水)対策をはじめ、新エネルギー導入や都市基盤整備の他に子育て支援、高齢者対策、教育等24項目について品川郡山市長に予算要望を行った。



平成27年12月15日(火)

郡山市母子生活支援施設 「ひまわり荘」現地視察

「ひまわり荘」は昭和44年に建設され、築45年が経過していることから、現地で説明を受け、施設内を調査。

「ひまわり荘」のあり方として、DV被害者対応をはじめ、各部屋浴室の設置を求めている。



平成27年11月26日(木)

郡山市本庁舎(東側) 「電気自動車用急速充電器」設置

平成28年2月10日(水)より運用開始され、これまでの利用は1日平均台数5.8台。

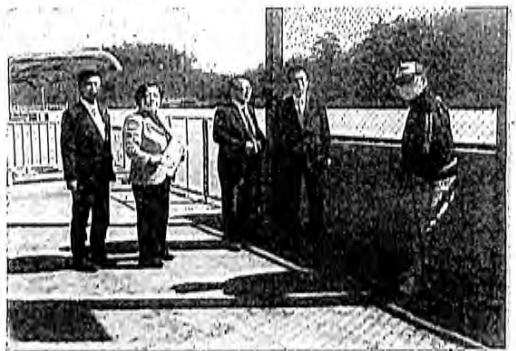
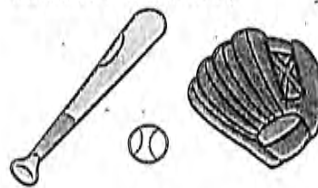
新エネルギーを推進し、CO₂排出削減に期待。



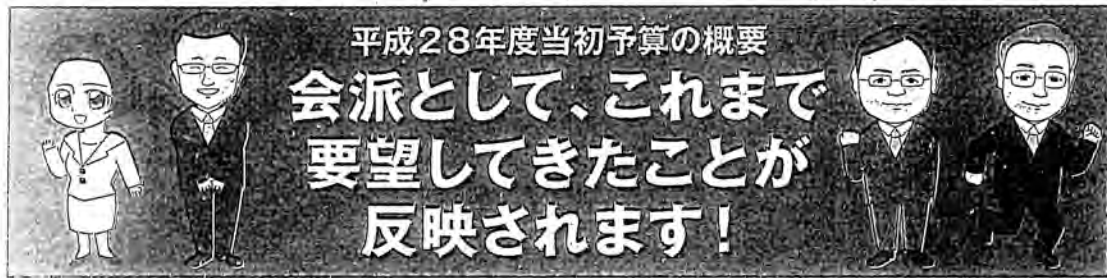
平成28年3月31日(木)

ふるさとの森スポーツパーク

ソフトボール競技における施設整備について、吉田岳夫 郡山ソフトボール協会会長から具体的な説明を受ける。



平成28年3月31日(木)



地域の特性を活かした6次化の推進

農・商・工・観光等異業種が連携する新たな産業ネットワークを構築し、地域の特性を活かして経済の活性化を図るとともに、原発事故による風評対策にも貢献します。

果樹農業6次産業化プロジェクト事業

ワイン用ブドウの産地を新たに形成するため、農家等へブドウ栽培にかかる初期経費を支援する補助制度を昨年度に引き続き実施します。

※当事業は、農業の振興を目的として、市が三農商事復興支援財団と連携し行うものです。

専門家の配置により不登校・いじめ問題等を解決

不登校やひきこもり、発達障がい等による学校不適応の児童生徒に対し、一層の支援を実施を図ります。また、いじめ問題を本人や保護者等が気軽に弁護士へ相談できる場を新たに設けます。

事業内容
スクールソーシャルワーカーの増員及び弁護士相談業務委託に要する経費
スクールソーシャルワーカーを3人体制へ
※スクールソーシャルワーカーとは・・・家庭内の問題解決を支援する福祉の専門家

市民文化センターをリニューアル

大型の設備機器を更新し施設の機能維持に努めるほか、老朽化したトイレを改修することで利便性の向上を図ります。

改修内容
1.音響、照明等設備の修繕 2.和式便器26箇所の洋式化
計画的な改修を図ります

総合都市交通戦略推進事業

地域の実情に応じたバス路線の再編やコミュニティバスの運行・デマンド交通の導入を目指し、実証実験を実施するとともに、「地域公共交通再編実施計画」を策定します。

平成28年度内に除染を完了、輸送体制の整備

「ふるさと再生除染実施計画」に基づき、平成28年度の完了を目指し、一般住宅や道路等の除染を着実に実施します。また、除去土壌等の中間貯蔵施設への本格輸送に向け、積込場等の整備を推進します。

29年春「郡山富田駅」開業

整備期間 平成27～29年「継続費・債務負担行為」
開業予定時期 平成29年春 **開業後乗客の利便性向上**

市内10箇所の幼稚園・保育所等を新設・改修

待機児童の解消と保育環境の向上のため、認定こども園や認可保育所、小規模保育施設の新築や改修に係る施設整備や開設準備等に対し補助を行います。

整備施設

種類	施設数	総定員
認定こども園	2箇所	190人
認定保育所	4箇所	209人
小規模保育施設	4箇所	79人
計	10箇所	475人

特定不妊治療に経済的支援を拡充

高額な治療費がかかる特定不妊治療の経済的な負担を軽減するため、治療費の一部を助成します。

事業内容		女性不妊治療に対する初回の治療費に限り、助成額を20万から30万に拡充。 男性不妊治療に対する助成を新設。	
女性	現在	拡充後	
	初回～3回目 各回20万円	初回 30万円	2回目～6回目 各回15万円
男性	助成なし		初回～6回目 各回15万円

「ゲリラ豪雨対策9年プラン」で浸水被害を軽減

集中豪雨等による被害の経験を活かし、浸水被害を軽減するための対策を平成34年度まで集中的に推進します。

事業内容
・南川：河川改修工事L=70m、JR横断部旧河川撤去等
・雨水貯留施設(市内5か所)：実施設計委託
・古川ポンプ場：ポンプ2基増設(H29.4供用開始予定)
・雨水幹線整備：133号雨水幹線(石塚)工事L=60m
3号幹線放流管(横塚)工事L=19m
6号幹線放流管(若葉町)実施設計委託
・その他：雨水流出抑制施設整備、止水板設置 等

公共施設等マネジメント推進事業

平成27年度策定の公共施設等総合管理計画に基づき、施設類型別の具体的計画(個別計画)を策定し、長期的視点に立った公共施設等のマネジメントにより、老朽化への対応や最適化、並びに財政負担の軽減・平準化を図ります。

スケジュール
平成28・29年度
個別計画策定
主な事業内容
個別計画の策定

防犯灯設置事業

既設の防犯灯(約3万灯)や総合卸売市場をはじめとする施設の照明をLED化し、維持管理費の削減を図ります。

事業内容
防犯灯修繕料(LED化)1億4,858万円
28年度：約6,000灯をLED化予定(5か年計画)

窓口で聴覚障がい者のための音声認識機器を導入

窓口において聴覚障がい者の方と円滑なコミュニケーションを図るため、ICTを活用した音声認識する機器を市役所窓口を設置します。

歴史資料館のあり方を検討

歴史資料保存整備検討会の提言を踏まえ、本市の歴史、文化遺産を適切に保全・活用し、後世へ継承するため、老朽化した歴史資料館の建て替えや施設のあり方等について検討します。

空家等の実態調査と利活用促進を検討

空家等の実態調査と所有者意向調査を行い、適切な管理と有効活用を推進します。



おじまひろこ
小島 寛子

平成28年3月定例会 代表

1 PPP/PFIの推進について

◎ 官民連携を図る上で、PPP/PFIを検討する官民連携プロジェクトを設置し、官民間の連携強化や産官学金の協議等を通じ、地元企業を活用した地域経済の活性化が図られる取り組みを研究・検討すべき。

▲ 「郡山市PPP(官民連携)導入指針」を今年度末までに策定し、産官学金による協議等の成果をもとに、地元企業の活用も含めたPPP/PFIの推進を図っていく。

2 子育て応援メール配信事業について

◎ 子育て応援メール配信事業について、どのような目的で実施し、その内容、実施時期について伺う。

▲ 安心して出産を向かえ、孤立しがちな保護者にきめ細かな支援を行う目的で、妊婦や未就学児童を持つ保護者を対象に、子育て関連情報を一元化した無料のメールマガジンをスマートフォンに配信し、4月から週1回の配信とする。

3 認定こども園・小規模保育施設について

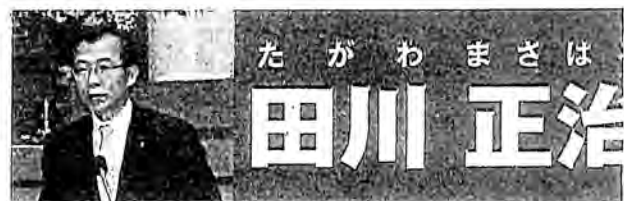
◎ 認定こども園及び小規模保育施設への移行推進の重要性と、そのための方策について伺う。

▲ 円滑な移行推進は大変重要であり、事業者に対し積極的に働きかけ、施設整備や運営基準等きめ細かい相談・支援を行う。

4 デイジー(DAISY)教科書について

◎ タブレット端末の整備により、特別支援学級でデイジー(DAISY)教科書を活用できないか?

▲ 特別支援学級に配備するタブレット端末には、デイジー教科書の利用環境を整備していく。



たがわまさひと
田川 正治

平成27年度をふり返って

平成27年9月に監査委員の任命を受けて約半年間を振り返ってチェックをしてまいりました。なお、監査委員の役割に違反していないか、効率的に行われているかを監査し、

また、会派を代表して、「公有資産活用検討特別委員会」について有効的な活用方法等について検討をしており、平成今後、公共施設等(学校・市営住宅・上下水道・道路等)等について縮減や長寿命化を図り、少子高齢化による厳

■建設水道常任委員会委員
■都市計画常任委員会委員
住所：郡山市田町大字大島前1-14
電話・FAX:024-923-5806
携帯：[REDACTED]

子育て世代包括支援センターについて

母子保健コーディネーターを配置し、ニコニコこども館だけではなく、市内複数箇所に子育て世代包括支援センターを設置すべき。

郡山市こども総合支援センターを核とした、子育て世代包括支援センターとしての体制整備について、子ども子育て会議の意見を伺いながら検討していく。

子どもの権利条例について

公明党として求めてきている「子どもの権利条例」の制定に向けた進捗について。

「子ども・子育て会議」において検討を行い、今年2月に条例骨子案が承認されたので、今後更なる検討を行い、できるだけ早く条例制定を進めていく。

認知症サポーターについて

認知症サポーター養成者数の目標を4年後に55,000人と設定しているが、どのように推進するのか。また、認知症サポーターを人材としてどのように活躍していただくのか？

市民向け講座の拡充に加え、教育委員会の連携による教職員や小・中学生への講座の実施をしていく。また、認知症サポーターには、高齢社会を支える地域福祉の担い手として活躍できるよう支援を行う。

■監査委員
■総務財政常任委員会委員
住所：郡山市大槻町字小淵林4-15
電話・FAX:024-961-1229
携帯：[REDACTED]

し、公金をはじめとする様々な資産の管理、運用に自治体の主として財務に関する事務について、法令結果を住民に広く知らせていくことです。

委員として、今まで5回開催され、本市の公有資産に年度中に市に提案をしていく予定です。

ンフラなどの老朽化による整備や更新、維持管理財政状況を勘案し、持続可能な管理運営ができる



やまね

山根 さとる

1期

■文教福祉常任委員会委員
住所：郡山市田町大字大島前1-14
電話:024-956-6650
携帯：[REDACTED]

平成28年3月定例会 一般質問

① 積込場の増設について

除染に伴う、除去土壌等を中間貯蔵施設に移送の際に使用する積込場は現在計画している4か所の積込場では不足するのではないかと。

今後の輸送量の拡大を見据え、新たな積込場の確保について積極的に検討していく。

② 除去土壌等が埋設されている土地の利用について

中間貯蔵施設への本格輸送が進んでいない中、自身の土地の利活用を検討されている方々への対応はどのようにされているのか？

土地の所有者からの要望について内容を詳細に把握した上で、環境省と協議しながら個々のケースに対応していく。

③ 小中学校の給食費等の集金について

現在、市内の小中学校で給食費等の集金が現金で実施されている所があるが、口座振替にすべき。

校長会議や保護者会などにおいて、口座振替のメリット等について周知するとともに、金融機関の協力も得ながら、口座振替の推進について、各学校に働きかけていく。

④ 防犯灯のLED化について

どのような計画で進めるのか？LED化に併せて配置の最適化も進めるべき。

導入コストの低減と地元事業者等の参画機会も幅広く確保できることから、修繕時に交換する方式を採用し、平成32年までの5か年で全てのLED化を完了させていく。また、地域の変化を見据えながら、既存防犯灯の再配置について、適切に対処していく。

⑤ 公職選挙法改正に伴う取り組みについて

次の参議院選挙から、初めて選挙人名簿に登録される18から20歳の方で、市外に転出された方が3か月未満の滞在の場合、本市において選挙権が行使できるように法改正が行われたが、どのように対応されるのか伺う。

国政選挙等の選挙権を有する転出者及び震災で避難されている有権者と同様に不在者投票等のお知らせを通知していく。



ただのみつお

田中 光夫

3期

■環境常任委員会委員
■郡山市広域消防組合常任委員
住所：郡山市大槻町2丁目6-23
電話・FAX:024-924-0075
携帯：[REDACTED]

平成27年12月定例会 一般質問

① ごみ集積所の諸課題について

トラブルの多い集積所には、町内会と調整の上、施錠できるごみ箱の設置助成など検討してはどうかと考えますが、当局の見解を伺う。

市内には約5,300カ所の集積所があり、その設置形態や管理体制もさまざまであり、公平性の観点から、一部の集積所に対する設置助成については、現在のところ考えておりませんが、あくまでも町内会等の自主的な是正が図られるよう、指導していく。

② バス路線の充実について

内環状線に県道須賀川二本松線の富久山町福原付近から南インター線まで貫くバス路線を設置すれば、利便性の高い路線になると考えますが、当局の見解を伺う。

本市の南北をつなぐ路線となり、利用者の利便性の向上が予測されますが、バスの新規路線の設置には、利用者需要の確保が交通事業者の判断材料になることから、交通事業者と協議するなど、調査研究していく。

③ 防災ラジオの設置について

必要とされる方を対象に、防災ラジオの設置をすべきと思いますが、当局の見解を伺う。

現在進めております防災行政無線のデジタル化によるシステム再構築の中で、引き続き情報伝達手段の一つとして調査研究していく。

④ ゲリラ豪雨対策での田んぼダムの活用について

既存の施設等を活用した田んぼダムについて、当局の見解を伺う。

田んぼダムは、水田が有する貯水機能を利用した取り組みであり、大雨の際、一時的に雨水を貯留することにより、下流への水量を調整し、下流域の浸水被害の軽減を図る一つの手法であると認識しております。現在、大槻町地内の水田をモデル地区として想定し、関係する水田の所有者等と協議を行っております。

市民のみなさまの「声」が実現しました!

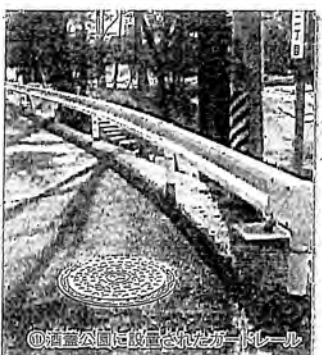


① 市営住宅 小山田団地内の階段に「手すり」を設置することができました。また、全ての市営住宅に手すりの設置を求めています。



② 並木5丁目地内の街灯が、LED街灯に変わりました。

高田東土地区画整理組合「町界町並み検討委員会」委員に選出されました。(平成29年3月6日から12月31日までです。)高田東土地区画整理事業完了に向けて、組合の整備をはじめ、地域の皆様の力を合わせて実現していきます。



① 急カーブによる車の転落防止のため、酒造公園にガードレールを設置することができました。(深沢地内)



② 久留米4丁目地内に、改良による側溝蓋掛け整備を行う事ができました。(久留米地内)

○急水被害防止のため、酒造公園に設置されたガードレール
○側溝蓋掛け整備
○防犯灯(LED照明)の新設。(各町地内)
○深沢の側溝整備、(深沢町地内)
○酒造公園の側溝整備、(酒造公園地内)



① 多くの子どもたちが通学する横断歩道に、ネットワークを活かし、信号機の設置をする事ができました。(八山田地内)

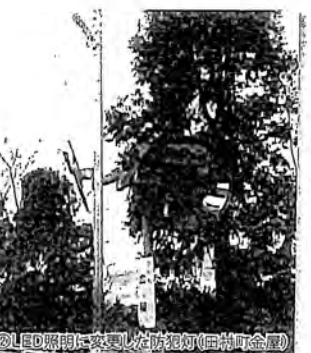


② 朝夕、混雑する狭い通学道路の安全のため、ガードレールの設置とカラー舗装を整備する事ができました。(日和田地内)

○朝夕、混雑する狭い通学道路の安全のため、ガードレールの設置とカラー舗装を整備する事ができました。(日和田地内)



① 転倒事故につながる歩道の段差を解消しました。(安積町日出山・田村町上行合)



② 夜間、特に暗くなる道路の防犯灯(4ヶ所)がLED照明に変わりました。(田村町金屋)

○側溝の整備、(各町地内)
○排水溝の整備、(各町地内)
○防犯灯(LED照明)の新設、(各町地内)
○側溝の整備、(各町地内)
○排水溝の整備、(各町地内)
○防犯灯(LED照明)の新設、(各町地内)

市民相談

を基本に、議会活動をしています。

様々な相談要望は、お気軽に各議員へ直接連絡して下さい。

市議会公明党は、月1回、無料法律相談を実施しています。

手数料欄に記載の金額には、消費税が含まれております。



郡山市議会公明党 議会報告

平成28年 春季号

『楽都郡山』
発行所
郡山市議会公明党
〒983-0801
郡山市朝日町2番7号
TEL:024-924-2501

平成28年度 当初予算の概要

「こおりやまで くらす」

「こおりやまで まなび はばたく」

「こおりやまで はたらく」

三本の柱として編成

前年対比

一般会計 134,690,000千円 ▲5.4%

特別会計 69,662,553千円 ▲0.2%

企業会計 30,450,786千円 1.7%

合計 234,803,339千円 ▲3.0%

※一般会計当初予算は、除染に要する経費を除く規模としては、ほぼ前年度と同規模。

平成27年度から複式簿記による新公会計制度を導入し、予算の「見える化」を図る。

主な事業は次ページを参照

平成28年度に向け、 会派の予算要望を提出

防災・放射能・水害(浸水)対策をはじめ、新エネルギー導入や都市基盤整備の他に子育て支援、高齢者対策、教育等24項目について品川郡山市長に予算要望を行った。



平成27年12月15日(火)

郡山市母子生活支援施設 「ひまわり荘」現地視察

「ひまわり荘」は昭和44年に建設され、築45年が経過していることから、現地で説明を受け、施設内を調査。

「ひまわり荘」のあり方として、DV被害者対応をはじめ、各部屋浴室の設置を求めている。



平成27年11月26日(木)

郡山市本庁舎(東側) 「電気自動車用急速充電器」設置

平成28年2月10日(水)より運用開始され、これまでの利用は1日平均台数5.8台。

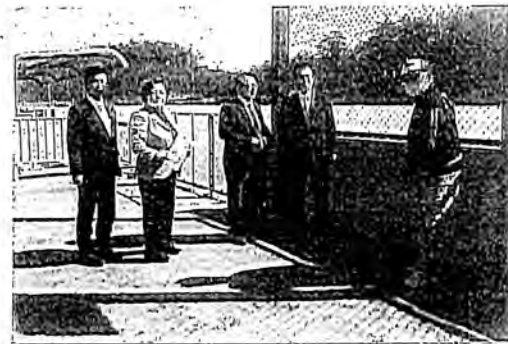
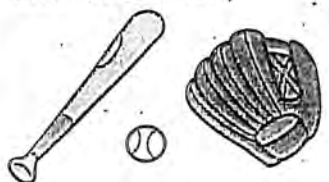
新エネルギーを推進し、CO₂排出削減に期待。



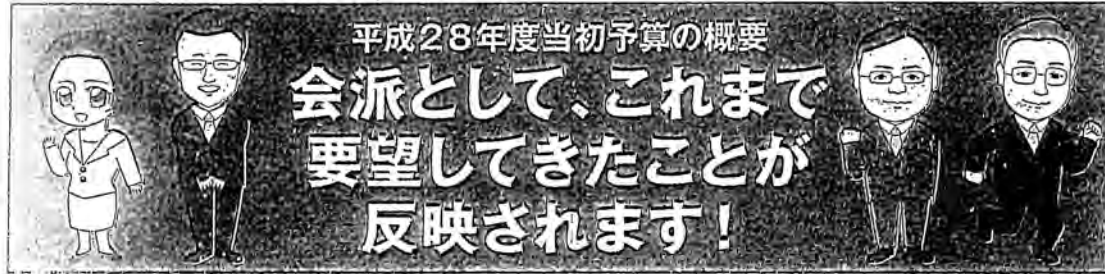
平成28年3月31日(木)

ふるさとの森スポーツパーク

ソフトボール競技における施設整備について、吉田岳夫 郡山ソフトボール協会会長から具体的な説明を受ける。



平成28年3月31日(木)



平成28年度当初予算の概要
会派として、これまで
要望してきたことが
反映されます！

「地域の特性を活かした6次化の推進」

農・商・工・観光等異業種が連携する新たな産業ネットワークを構築し、地域の特性を活かして経済の活性化を図るとともに、原発事故による風評対策にも貢献します。

「果樹農業6次産業化プロジェクト事業」

ワイン用ブドウの産地を新たに形成するため、農家等へブドウ栽培にかかる初期経費を支援する補助制度を昨年度に引き続き実施します。

※当事業は、農家の振興を目的として、市が三菱商事復興支援財団と連携し行うものです。

「専門家の配置により不登校・いじめ問題等を解決」

不登校やひきこもり、発達障がい等による学校不登校の児童生徒に対し、一層の支援充実を図ります。また、いじめ問題を本人や保護者等が気軽に弁護士へ相談できる場を新たに設けます。

事業内容

スクールソーシャルワーカーの増員及び弁護士相談業務委託に要する経費
スクールソーシャルワーカーを3人体制へ
※スクールソーシャルワーカーとは、家庭内の問題を解決する福祉の専門家

「市民文化センターをリニューアル」

大型の設備機器を更新し施設の機能維持に努めるほか、老朽化したトイレを改修することで利便性の向上を図ります。

事業内容

1.音響、照明等設備の修繕 2.和式便器26箇所の洋式化
計画的な改修を図ります

「総合都市交通戦略推進事業」

地域の実情に応じたバス路線の再編やコミュニティバスの運行・デマンド交通の導入を目指し、実証実験を実施するとともに、「地域公共交通再編実施計画」を策定します。

「平成28年度内に除染を完了、輸送体制の整備」

「ふるさと再生除染実施計画」に基づき、平成28年度の完了を目指し、一般住宅や道路等の除染を着実に実施します。また、除去土壌等の中間貯蔵施設への本格輸送に向け、積込場等の整備を推進します。

「29年春「郡山富田駅」開業」

準備期間 平成27～29年「継続費・債務負担行為」
開業予定時期 平成29年春 開業後の駅周辺の整備計画あり

「市内10箇所の幼稚園・保育所等を新設・改修」

待機児童の解消と保育環境の向上のため、認定こども園や認可保育所、小規模保育施設の新築や改修に係る施設整備や開設準備等に対し補助を行います。

種類	施設数	総定員
認定こども園	2箇所	190人
認定保育所	4箇所	209人
小規模保育施設	4箇所	79人
計	10箇所	475人

「特定不妊治療に経済的支援を拡充」

高額な治療費がかかる特定不妊治療の経済的な負担を軽減するため、治療費の一部を助成します。

事業内容		女性不妊治療に対する初回の治療費に限り、助成額を20万から30万に拡充。 男性不妊治療に対する助成を新設。	
女性	現在	拡充後	
	初回～3回目 各回20万円	4回目～6回目 各回15万円	初回 30万円 2回目～6回目 各回15万円
男性	助成なし		初回～6回目 各回15万円

「ゲリラ豪雨対策9年プラン」で浸水被害を軽減

集中豪雨等による被害の経験を活かし、浸水被害を軽減するための対策を平成34年度まで集中的に推進します。

事業内容

・南川：河川改修工事L=70m、JR横断部旧河川撤去等
雨水貯留施設(市内5カ所)：実施設計委託
・古川ポンプ場：ポンプ2基増設(H29.4供用開始予定)
・雨水幹線整備：133号雨水幹線(石塚)工事L=60m
3号幹線放流管(横塚)工事L=19m
6号幹線放流管(若葉町)実施設計委託
・その他：雨水流出抑制施設整備、止水板設置 等

「公共施設等マネジメント推進事業」

平成27年度策定の公共施設等総合管理計画に基づき、施設類型別の具体的計画(個別計画)を策定し、長期的視点に立った公共施設等のマネジメントにより、老朽化への対応や最適化、並びに財政負担の軽減・平準化を図ります。

事業内容

平成28・29年度個別計画策定

事業内容

個別計画の策定

「防犯灯設置事業」

既設の防犯灯(約3万灯)や総合卸売市場をはじめとする施設の照明をLED化し、維持管理費の削減を図ります。

事業内容

防犯灯修繕料(LED化)1億4,858万円
28年度：約6,000灯をLED化予定(5か年計画)

「窓口で聴覚障がい者のための音声認識機器を導入」

窓口において聴覚障がい者の方と円滑なコミュニケーションを図るため、IoTを活用した音声認識する機器を市役所窓口を設置します。

「歴史資料館のあり方を検討」

歴史資料保存整備検討会の提言を踏まえ、本市の歴史、文化遺産を適切に保全・活用し、後世へ継承するため、老朽化した歴史資料館の建て替えや施設のあり方等について検討します。

「空家等の実態調査と利活用促進を検討」

空家等の実態調査と所有者意向調査を行い、適切な管理と有効活用を推進します。



平成28年3月定例会 代表質問

① PPP/PFIの推進について

官民連携を図る上で、PPP/PFIを検討する官民連携プロジェクトを設置し、官民間の連携強化や産官学金の協議等を通じ、地元企業を活用した地域経済の活性化が図られる取り組みを研究・検討すべき。

A 「郡山市PPP(官民連携)導入指針」を今年度末までに策定し、産学官による協議等の成果をもとに、地元企業の活用も含めたPPP/PFIの推進を図っていく。

② 子育て応援メール配信事業について

子育て応援メール配信事業について、どのような目的で実施し、その内容、実施時期について伺う。

A 安心して出産を向かえ、孤立しがちな保護者にきめ細かな支援を行う目的で、妊婦や未就学児童を持つ保護者を対象に、子育て関連情報を一元化した無料のメールマガジンをスマートフォンに配信し、4月から週1回の配信とする。

③ 認定こども園・小規模保育施設について

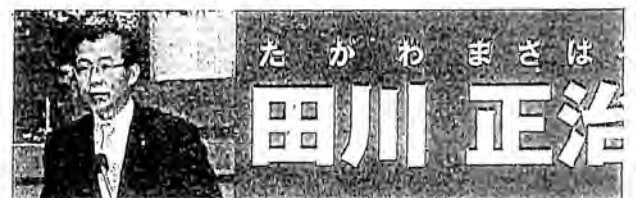
認定こども園及び小規模保育施設への移行推進の重要性と、そのための方策について伺う。

A 円滑な移行推進は大変重要であり、事業者に対し積極的に働きかけ、施設整備や運営基準等きめ細かい相談・支援を行う。

④ デイジー(DAISY)教科書について

タブレット端末の整備により、特別支援学級でデイジー(DAISY)教科書を活用できないか?

A 特別支援学級に配備するタブレット端末には、デイジー教科書の利用環境を整備していく。



平成27年度をふり返って

平成27年9月に監査委員の任命を受けて約半年間を振り返ってチェックをしてまいりました。なお、監査委員の役割に違反していないか、効率的に行われているかを監査し、

また、会派を代表して、「公有資産活用検討特別委員会」について有効的な活用方法等について検討をしており、平成今後、公共施設等(学校・市営住宅・上下水道・道路等)等について縮減や長寿命化を図り、少子高齢化による厳しい検討する必要があり、委員会の中で議論を重ねられま

■選挙区選出委員会委員
■選挙区選出委員会委員
住所：郡山市大船町字小淵林4-15
電話・FAX:024-923-5806
携帯：[REDACTED]

子育て世代包括支援センターについて

母子保健コーディネーターを配置し、ニコニコ子ども館だけではなく、市内複数箇所に子育て世代包括支援センターを設置すべき。

郡山市子ども総合支援センターを核とした、子育て世代包括支援センターとしての体制整備について、子ども子育て会議の意見を伺いながら検討していく。

子どもの権利条例について

公明党として求めてきている「子どもの権利条例」の制定に向けた進捗について。

「子ども・子育て会議」において検討を行い、今年2月に条例骨子案が承認されたので、今後更なる検討を行い、できるだけ早く条例制定を進めていく。

認知症サポーターについて

認知症サポーター養成者数の目標を4年後に55,000人と設定しているが、どのように推進するのか。また、認知症サポーターを人材としてどのように活躍していただくのか？

市民向け講座の拡充に加え、教育委員会の連携による教職員や小・中学生への講座の実施をしていく。また、認知症サポーターには、高齢社会を支える地域福祉の担い手として活躍できるよう支援を行う。

■選挙区選出委員会委員
■選挙区選出委員会委員
住所：郡山市大船町字小淵林4-15
電話・FAX:024-961-1229
携帯：[REDACTED]

し、公金をはじめとする様々な資産の管理、運用に自治体の主として財務に関する事務について、法令結果を住民に広く知らせていくことです。

委員として、今まで5回開催され、本市の公有資産に年度中に市に提案をしていく予定です。

ンフラなど)の老朽化による整備や更新、維持管理財政状況を勘案し、持続可能な管理運営ができる



やまね
山根 さとる 1期

■文書調査選出委員会委員
住所：郡山市大船町字小淵林4-15
電話:024-956-6550
携帯：[REDACTED]

平成28年3月定例会 一般質問

- ① 積込場の増設について**

Q 除染に伴う、除去土壌等を中間貯蔵施設に移送の際に使用する積込場は現在計画している4か所の積込場では不足するのではないかと？

A 今後の輸送量の拡大を見据え、新たな積込場の確保について積極的に検討していく。
- ② 除去土壌等が埋設されている土地の利用について**

Q 中間貯蔵施設への本格輸送が進んでいない中、自身の土地の利活用を検討されている方々への対応はどのようにされているのか？

A 土地の所有者からの要望について内容を詳細に把握した上で、環境省と協議しながら個々のケースに対応していく。
- ③ 小中学校の給食費等の集金について**

Q 現在、市内の小中学校で給食費等の集金が現金で実施されている所があるが、口座振替にすべき。

A 校長会議や保護者会などにおいて、口座振替のメリット等について周知するとともに、金融機関の協力も得ながら、口座振替の推進について、各学校に働きかけていく。
- ④ 防犯灯のLED化について**

Q どのような計画で進めるのか？LED化に併せて配置の最適化も進めるべき。

A 導入コストの低減と地元事業者等の参画機会も幅広く確保できることから、修繕時に交換する方式を採用し、平成32年までの5か年で全てのLED化を完了させていく。また、地域の変化を見据えながら、既存防犯灯の再配置について、適切に対処していく。
- ⑤ 公職選挙法改正に伴う取り組みについて**

Q 次の参議院選挙から、初めて選挙人名簿に登録される18から20歳の方で、市外に転出された方が3か月未満の滞在の場合、本市において選挙権が行使できるように法改正が行なわれたが、どのように対応されるのか伺う。

A 国政選挙等の選挙権を有する転出者及び震災で避難されている有権者と同様に不在者投票等のお知らせを通知していく。



ただのみつお
但野 光夫 3期

■選挙区選出委員会委員
■選挙区選出委員会委員
住所：郡山市大船町字小淵林4-15
電話・FAX:024-924-0075
携帯：[REDACTED]

平成27年12月定例会 一般質問

- ① ごみ集積所の諸課題について**

Q トラブルの多い集積所には、町内会と調整の上、施設できるごみ箱の設置助成など検討してはどうかと考えますが、当局の見解を伺う。

A 市内には約5,300カ所の集積所があり、その設置形態や管理体制もさまざまであり、公平性の観点から、一部の集積所に対する設置助成については、現在のところ考えておりませんが、あくまでも町内会等の自主的な是正が図られるよう、指導していく。
- ② バス路線の充実について**

Q 内環状線に県道須賀川二本松線の富久山町福原付近から南インター線まで貫くバス路線を設置すれば、利便性の高い路線になると考えますが、当局の見解を伺う。

A 本市の南北をつなぐ路線となり、利用者の利便性の向上が予測されますが、バスの新規路線の設置には、利用者需要の確保が交通事業者の判断材料になることから、交通事業者と協議するなど、調査研究していく。
- ③ 防災ラジオの設置について**

Q 必要とされる方を対象に、防災ラジオの設置をすべきと思いますが、当局の見解を伺う。

A 現在進めております防災行政無線のデジタル化によるシステム再構築の中で、引き続き情報伝達手段の一つとして調査研究していく。
- ④ ゲリラ豪雨対策での田んぼダム活用について**

Q 既存の施設等を活用した田んぼダムについて、当局の見解を伺う。

A 田んぼダムは、水田が有する貯水機能を利用した取り組みであり、大雨の際、一時的に雨水を貯留することにより、下流への水量を調整し、下流域の浸水被害の軽減を図る一つの手法であると認識しております。現在、大槻町地内の水田をモデル地区として想定し、関係する水田の所有者等と協議を行っております。

市民のみなさまの「声」が実現しました!



こじまひろこ
小島 寛子
5期



① 市営住宅 小山田団地内の階段に「手すり」を設置することができました。また、全ての市営住宅に手すりの設置を求めています。



② 並木5丁目地内の街灯が、LED街灯に変わりました。

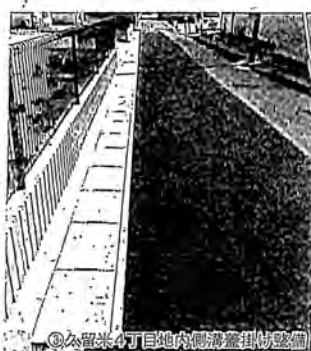
富田東土地区画整理組合「町界町路線審判委員会」に委嘱されました。(平成28年3月8日から12月31日までです。)富田東土地区画整理事業完了に向けて、組合の皆様を呼び、地域の皆様の力を合わせて実現してまいります。



たがわまさはる
田川 正治
4期



① 急カーブによる車の転落防止のため、酒蓋公園にガードレールを設置する事ができました。(深沢地内)



② 久留米4丁目地内に、改良による側溝蓋掛け整備を行う事ができました。(久留米地内)

○浸水被害防止のため、水たまりを解消する工事を実施。
○防犯灯のLED化を新築。(各地区)
○道路の側溝蓋整備。(各地区)



ほし の たかし
星 隆夫
3期



① 多くの子どもたちが通学する横断歩道に、ネットワークを活かし、信号機の設置をする事ができました。(八山田地内)



② 朝夕、混雑する狭い通学道路の安全のため、ガードレールの設置とカラー舗装を整備する事ができました。(日和田地内)

○ガードレールの設置(日和田地内)
○カラー舗装(日和田地内)



かめくら さとる
亀倉 さとる
1期



① 転倒事故につながる歩道の段差を解消しました。(安積町日出山・田村町上行合)



② 夜間、特に暗くなる道路の防犯灯(4ヶ所)がLED照明に変わりました。(田村町金屋)

○防犯灯のLED化(田村町金屋)
○道路の段差解消(安積町日出山・田村町上行合)

市民相談

を基本に、議会活動をしています。

様々な相談要望は、お気軽に各議員へ直接連絡して下さい。

市議会公明党は、月1回、無料法律相談を実施しています。